

メルコスール観光振興プロジェクト 終了時評価 評価グリッド (案)

1. PDM に基づいた実績

大項目		小項目		評価設問							情報源				データ 収集方法
				アドホック	P M O	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 旅 行 業 者・団 体	そ の 他				
投入	投入実績	日本側 (JICA) によりどのような投入が行われたか。													資料レビュー
		メルコスール側 (PMO) によりどのような投入が行われたか。			○										
活動1	観光分野における域内協力の枠組みの強化	メルコスール各国 (4カ国) によりどのような投入が行われたか。		○											資料レビュー
		メルコスール観光振興事務所を試行的に設置する。			○	○	○	○	○	○					
活動2	観光計画に関するメルコスールの能力向上	メルコスール各国政府間の政策調整を促進する。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	資料レビュー／ 聞き取り
		日本市場を調査、分析する。 日本市場を対象とする観光振興マスタープランを策定する。													
活動3	観光マーケティングに関するメルコスールの能力の向上	マーケティング活動を試行的に実施する。			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	資料レビュー／ 聞き取り
		マーケティングのための媒体を試行的に開発する。			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

評価設問		情報源							データ 収集方法	
大項目	小項目	アドホック	P M O	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 旅 行 業 者・団 体	そ の 他	
活動4	観光商品開発に関するメルコスールの能力の向上		○	○	○	○				資料レビュー／ 聞取り
活動5	人材育成に関するメルコスールの能力の向上	○	○	○	○	○				資料レビュー／ 聞取り
成果1	観光分野における域内(メルコスール)協力の枠組みが強化される。		○	○	○	○				資料レビュー
成果2	観光計画に関するメルコスールの能力が強化される。		○	○	○	○				資料レビュー
成果3	観光マーケティングに関するメルコスールの能力が強化される。		○	○	○	○				資料レビュー
成果4	観光商品開発に関するメルコスールの能力が強化される。		○	○	○	○				資料レビュー
成果5	人材育成に関するメルコスールの能力が強化される。	○	○	○	○	○				資料レビュー／ 聞取り

評価設問		情報源							データ 収集方法		
		アド ホック	P M O	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 旅 行 業 者 ・ 団 体		そ の 他	
大項目	小項目										
プロジェ クト目標 (見込み)	観光分野においてメルコス ール各国の域内協力が制度 化され、観光振興のための集 約的能力が強化される。	人員配置と予算措置を含む JPMO 運営のためのガイ ドラインがメルコスール各国の観光大臣により承 認される。	○	○	○	○	○	○			資料レビユー ー 聞取り
	日本市場においてメルコス ールの拠点が設立され、新規 市場への観光振興モデルが 開発される。	観光振興のマスタープランが承認される。	○	○	○	○					資料レビユー ー 聞取り
上位目標 (見込み)	メルコスール域内の観光分 野における域内協力が強化 される。	メルコスール側と日本側により、他国を対象とした 共同観光振興活動が実施される。	○	○		○			○		資料レビユー ー 聞取り
	メルコスール加盟各国と日 本との観光分野における二 国間協力関係が強化される。	メルコスールへの日本人観光客が増加する。	○	○		○			○		資料レビユー ー 聞取り

2. 実施プロセス

評価設問		情報源							データ 収集方法	
大項目	小項目	アドホック	P M O	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 旅 行 業 者 ・ 団 体	そ の 他	
活動の進捗状況	PDM およびP0に沿って活動が実施されたか。		○	○	○	○	○			聞き取り
	活動を実施する際に、プロジェクト内外で何か 阻害要因はあったか。	○	○	○	○	○	○	○		聞き取り／資 料レビュー
全体	活動を実施する際に、プロジェクト内外で何か 促進要因はあったか。	○	○	○	○	○	○	○		
	メルコスール側と日本側のコミュニケーション (情報伝達・共有)は円滑に行われてきたか。		○		○	○	○			聞き取り
実施体制	メルコスール側と日本側の双方による重要事 項の決定は円滑に行われてきたか。	○	○	○	○					聞き取り
	カウンターパート (RET アドホックメンバー) は適切に配置されてきたか。	○	○	○						聞き取り
メルコスール側	JPMO スタッフ (所長、アシスタント、研修員) は適切に配置されてきたか。			○	○	○	○			聞き取り
	RETアドホックメンバーおよびJPMOスタッフの プロジェクトに対する意欲・認識はどのよう であったか。	○	○	○						聞き取り
	メルコスール側では官民の連携がどのよう に行われてきたか。	○	○	○				○		聞き取り
	予算措置・執行は適切に行われてきたか。	○	○	○						聞き取り

評価設問		情報源							データ 収集方法	
大項目	小項目	アドホック	PMO	専門家	JPMO	JICE	JICA	民間 旅行者・団体		その他
日本側	PMO スタッフは JPMO に適切に配置されてきたか。				○	○				聞き取り
	JICE スタッフは JPMO に適切に配置されてきたか。					○				聞き取り
	JPMO スタッフのプロジェクトに対する意欲・認識はどのようであったか。				○	○				聞き取り
	日本側では官民の連携がどのように行われてきたか。					○	○		○	聞き取り
	各国外務省・大使館との連携・調整はどのように行われてきたか。				○	○	○			聞き取り
	予算措置・執行は適切に行われてきたか。				○	○				聞き取り

3. 評価 5 項目

評価設問		情報源							データ 収集方法		
		アドホック	P M O	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 旅 行 業 者・団体		そ の 他	
大項目	小項目										
妥当性	メルコスール 4 カ国の開発政策との整合性	プロジェクト目標および上位目標は、メルコスール 4 カ国の開発政策に合致しているか。									資料レビュー
	日本の援助政策との整合性	メルコスール 4 カ国において、観光分野における新規市場（日本を含む）開拓の必要性は高いか。 メルコスールの観光振興支援は、日本の援助政策に合致しているか。	○	○	○	○	○				資料レビュー ／聞取り
妥当性	ターゲット市場の選定の適切性	観光分野における新規市場として、日本を選定したことは適切であったか（選定に至る経緯）。	○	○	○	○	○	○			聞取り
	プロジェクトの実施体制・アプローチは適切であったか。	広域協力というアプローチは適切であったか（1カ国ではなくメルコスールという地域を対象にしたことによつて、各国と地域全体にどのようなメリットおよびデメリットがあったか）。 本邦研修を主体とするアプローチを採択したことは、適切であったか（他の技術協力プロジェクトと比較）。 本邦研修を主体としたプロジェクトの実施体制は適切であったか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○

評価設問		情報源							データ 収集方法
大項目	小項目	アド ホック	P M O	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 旅 行 業 者 ・ 団 体	そ の 他
有効性	プロジェクト目標の達成 度（見込み）								
	成果の算出状況								
	活動の実績								
	プロジェクト目標達成の 阻害要因		○	○	○	○			
成果算出の阻害要因		○	○	○	○				
効率性	投入実績								
	活動実績								
	投入と活動の因果関係		○	○	○	○			
	活動と成果の因果関係		○	○	○	○			
費用対成果							○		

評価設問		情報源							データ 収集方法	
		アド ホック	P M O	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 旅 行 業 者 ・ 団 体		そ 他
大項目	小項目	メルコスール側と日本側により、日本以外の国を対象とした観光振興が見込まれるか（新規市場の開拓に向けて、具体的なアイデアを持っているか）。 今後、メルコスール4カ国への日本人観光客の増加が見込まれるか（その理由）。 メルコスール4カ国に、日本人観光客を増加させるにあたり、何か阻害要因はあるか（例：物理的距離、観光資源、マーケティングなど）。 プロジェクト目標および上位目標以外で、何かプラスのインパクトが生じているか（観光分野以外のインパクトでも可）。 プロジェクトを実施することにより、計画時に予期していなかった負のインパクトが生じてはいないか。							資料レビュ ー／ 聞取り	
	上位目標達成の見込み	○	○	○	○	○	○	○	○	資料レビュ ー／ 聞取り
	インパクト	○	○	○	○	○	○	○	○	資料レビュ ー／ 聞取り
	正のインパクト (PDM 記載事項以外)	○	○	○	○	○	○	○	○	資料レビュ ー／ 聞取り
	負のインパクト	○	○	○	○	○	○	○	○	資料レビュ ー／ 聞取り



評価設問		情報源							データ 収集方法
大項目	小項目	アド ホック	PMO	専 門 家	J P M O	J I C E	J I C A	民 間 ・ 行 業 者 ・ 団 体	そ の 他
自立発展性	効果の継続性の見込み	○	○	○	○	○	○	○	資料レビュー ／ 聞取り
	実施体制（予算を含む） の継続性の見込み	○	○	○	○	○	○		聞取り
	政策の継続性の見込み	○	○	○	○	○	○		資料レビュー ／ 聞取り

(注)

1. 情報源で○をつけている関係者すべてに聞取りを行うとは限らない。○をつけた関係者から資料を入手するという意味も含む。
2. データ収集方法で、資料レビューと聞取りの双方が記載されている場合、1) 資料からの情報で不十分な場合のみ聞取りを行う、2) 資料から情報がかなり読み取れる場合であっても聞取りを行う、の2種類のいずれかを意味する。
3. 各評価設問に対する回答が他項目の内容と重複する場合は、報告書を執筆する際に調整する。